



# 赤心(せきしん)

～ 豊かな感性 確かな知性 あふれる意欲 ～

2025.3.7

## 第2回赤堀中学校をよりよくするためのアンケート結果

「第2回赤堀中学校をよりよくするためのアンケート」では、第1回に引き続き、ご協力をありがとうございました。その結果をお知らせします。また、本アンケートにより明らかとなった課題について、その改善点の検討を行いましたので、併せてご報告いたします。

### ◎保護者・生徒とも（またはいずれか）が高い評価だった項目 （「A：十分できている」・「B：できている」の割合）

項目	保護者	生徒
①通知や通信等は、学校の取組や生徒の様子について、分かりやすく伝えていていると思いますか。	94%↑	93%↑
②先生は、お子さんの学力を適切に評価してくれていると思いますか。	89%↑	94%↑
③お子さんは、すすんで「あいさつ」をしていますか。	84%↑	78%↓
④お子さんは、時や場・相手に応じた適切な言葉遣いができていると思いますか。	87%↑	89%↓
⑤お子さんは、友だちに「思いやり」をもって学校生活を送っていると思いますか。	93%↓	94%→
⑥お子さんは、学校のきまりや約束（生活のきまり）を守って生活できていると思いますか。	92%↓	93%↓
⑦先生は、生徒の間違った行動について適切に指導してくれていると思いますか。	86%↓	93%↑
⑧家庭では、お子さんは毎日朝食を食べていますか。	93%↑	91%↓
⑨学校は、施設・設備の安全に配慮していると思いますか。	97%→	98%→
⑩学校は、交通安全の指導を適切に行っていると思いますか。	85%↑	90%↑
⑪お子さんが所属している部活動は、学校の部活動方針に則って、部活動が行われていますか。	92%↑	92%↓

割合(%)の右の矢印は、第1回との比較を表しています。「↑…数値アップ」、「↓…数値ダウン」、「→…同じ数値」です。今回のアンケートで、保護者や生徒の皆さんから比較的に高い評価を得た項目は、上記の11項目でした。これは、第1回の調査で高い評価だった11項目と全く同じです。

また、保護者の数値がダウンしている項目(⑤⑥⑦)については、学校が適切に指導を行うことで、数値がアップできるように努めて参ります。なお、生徒の数値がダウンしている項目(③④⑥⑧⑩)については、生徒会、委員会、学級に働きかけ、生徒一人一人があいさつを掛け合い、言葉遣いに気をつけ、生活の決まりを守れるようにしていきます。部活動は、部活動のガイドラインを遵守し、活動を行ってまいります。朝食の摂取につきましては、引き続き、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

以下は、赤堀中学校の良さをまとめたものとなります。

- (1) 保護者や生徒の皆さんが、赤堀中学校に対して信頼を寄せてくれていること。(①・②から)
- (2) 保護者の皆さんが、生徒の基本的な生活習慣の確立を心がけていること。(⑧から)
- (3) 生徒が安心・安全に学校生活を送れるようにしていること。(⑨・⑩から)
- (4) 保護者が部活動への理解があること。(⑪から)

◎保護者・生徒とも（またはいずれか）が低い評価だった項目  
（「A：十分できている」・「B：できている」の割合）

設 問	保護者	生徒
①お子さんは、授業が「わかりやすい」または「楽しく、ためになる」と言っていますか。	56%↑	89%↑
②お子さんは、教科書や授業の内容が理解できていると思いますか。	52%→	75%↓
③お子さんは、1日の学習時間を設定し、計画的に学習していますか。	37%→	55%→
④お子さんは、家庭での役割分担を果たしていますか。	66%↑	79%↑
⑤お子さんは、日常生活の中で運動に親しんでいると思いますか。	66%↑	69%↑
⑥お子さんは、「将来の希望」や「自己の生き方」について考えていますか。	56%↑	76%↑

上記の6項目は、第1回でも低い評価でした。しかし、詳しく見てみると全体的に数値のアップも見られます。それを踏まえ、第1回と同様に3つの視点で考察しました。

【学習面】（①・②・③より）

第1回と比較し、わずかながらですが数値の上昇がみられました。学校として2・3学期は日々の授業の工夫・改善に取り組んできた結果と捉えています。生徒自身は、授業が「わかりやすい」または、「楽しく、ためになる」と多くが感じています。しかし、学習内容については、「わかった」「できた」と実感できていないことが伺えます。学習内容の理解度を上げていくことが、今後の課題と考えます。

【生活面】（④・⑤より）

「家庭での役割分担を果たしているか」については、12月に、お手伝い週間のリーフレット等を作成し、周知しました。その結果、保護者・生徒において数値のアップが見られました。「家族の一員としての自覚」が芽生えてきていると捉えています。

運動については、例年第2回目では数値が下がる傾向にありますが、今回は、数値がアップしました。この理由としては、体育委員会が、「昼休みに校庭で運動しよう」と啓発したことや、体育の授業等を通して、日常生活の中で運動に親しもうとする意欲を育めたことが考えられます。今後も、運動に親しむ時間を充実できるようにしていきたいと思えます。

【キャリア教育】（⑥より）

2学期になると、11月の三者面談等で、生徒は、将来について考えることが多くなります。特に3年生は進路を決定する大事な時期で、ご家庭で将来について生徒と話し合う機会も多くなったと考えます。また、今年度は、全保護者への連絡アプリ「tetoru」を通して、3年生向けの進路通信を、学年に関わらず配信したことで、数値のアップが図れたと考えます。

自由記述欄にも、ご意見をありがとうございました。いただいたご意見については、学校全体として課題とし、改善できるものは改善していきます。

今後も本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしく願います。